

地域課題解決力を 育む家庭科

講演会定員

60 名

2025 年 6 月 29 日 日

プログラム

開場(会員) 12:30～

13:00-13:30 総会（会員限定）

開場(学生・一般) 13:30～

13:40-16:20 講演会(公開)

「地域を変える力になる『対話の文化』」 中本正樹氏

「家庭基礎における学校家庭クラブ活動の実践」 高橋みゆき氏

グループワーク「児童・生徒のファシリテーション力を高める」、質疑応答



上記QRコードよりフォームにて、
6月20日までにお申込みください。

会場

お茶の水女子大学附属中学校（合併室）

東京都文京区大塚2-1-1

東京メトロ丸ノ内線 茗荷谷駅 徒歩7分

参加費

会員*, 学生：無料

一般：1,000円

*関東地区会員に限ります。親学会(日本家庭科教育学会)のみに所属している方は、この機会に、ぜひ地区会への入会をご検討ください。
参加費は当日、会場でお支払いください。

講師紹介

地域コーディネーター

中本正樹氏

元茨城県小美玉市職員。「四季文化館みの〜れ」開館準備期間を含め、住民参画による事業企画運営を推進。
2000年建設省「対話型行政推進賞」など受賞多数。
2024年3月に独立起業し、全国の自治体組織で登壇。



群馬県立伊勢崎高等学校 校長

高橋みゆき氏

群馬県高等学校家庭科教諭，教育委員会事務局高校教育課指導主事，高等学校教頭，大間々高校校長を経て現職。
伊勢崎高校では探究活動を核とした生徒がエージェンシーを発揮する学校づくりに取り組んでいる。



お問い合わせ

主催：日本家庭科教育学会関東地区会 事務局 ✉ kateika.kanto@gmail.com